

9月5日

今日は友達ドミニクと遊ぶ約束をしていたのでドミニクの家に行きました。今日は一緒にゲームをしました。銃撃戦のゲームでは僕がボロ負けでした。でも、サッカーのゲームでは僕が勝ちました。ドミニクは意外にもサッカーが好きと言っていました。それとドミニクは味噌汁を飲んだことがないと言っていたのでインスタントの味噌汁を持って来ていたのであげました。外国人には人気がないと聞いていたけどドミニクには美味しかったようです。それと風鈴も上げました。ドミニクのお母さんがとってもきれいだと言って喜んでくれました。ホストマザーにドミニクを今夜呼んで一緒に夜ご飯を食べよと言われたので一緒に夜ご飯を食べました。その後ウォールマートに行ってその帰りに唐突に今日泊まりにおいでよと言われました。なのでホストマザーの承諾を得て泊まりました。色々楽しかったです。

9月6日

今日は庭をきれいにすると頼まれたので変な乗り物に乗って枯れ葉を集めました。一応ちゃんと僕のACに聞いてやりました。今日はホストマザーがまいちゃんを誘って食事をしたいということでまいちゃんを家に招いて一緒に食事をしました。僕のホストマザーはどうやらまいちゃんのことを気に入っているみたいです。まいちゃんは子供が嫌いだから、少し嫌な顔をしているように感じられました。

9月7日

今日は何となくリモートクラスをこなしてゆっくりした1日でした。やっぱりリモート授業はとっても嫌いです。

9月8日

今日はトリニティーと一緒に犬の散歩をリモート授業が終わった後にしました。トリニティーの犬はえげつないほどかいです。しかも常に興奮状態でゆだれがダラダラ垂れてました。あんまりいうことを聞かなかったのですが家に返されていました。その後トリニティーの友達がきて一緒にイタリアンレストランに行きました。その後友達は帰りました。で、トリニティーの家へ上がりました。えげつないサイズの犬がまだ他に数匹いました。しかも、今にもゲージを破戒して僕に襲いかかりそうなぐらいでした。多分襲われたら大の大人でも死ぬと思います。なんかどうやら男子は基本許されていないみたいだけど一応僕は許してもらいました。でも正直言ったらすごく居心地が悪く感じました。トリニティーにめっちゃ心配されました。多分顔に感情が出ていたんだと思います。笑笑

9月9日

今日は特に特別な事はしませんでした。あ、でも留学生が集まる会みたいなのがありました。僕とまいちゃん以外は全員ヨーロッパからの留学生でした。僕の英語のアクセントも強いけどみんなのアクセントも同じぐらい強くてやっぱりみんな自分の国の音が混じるんだなと強く感じました。それと、自己紹介的な時に僕の名前はどうかやみんなには難しいようです。おまけにACからはT-manと言われました。最初誰のこと言ってるんやろと思ったけどすぐに僕だとわかりました。みんな笑ってました。翼っていう名前は結構有名だと思っていました。『キャプテン翼』ぐらい読んでけよ、とも感じました。でも肝心の僕もキャプテン翼は読んだことがありません。

9月10日

今日は僕のステイ先に新たにベトナムからの留学生が来ました。彼とはこれから一緒にステイします。最初どんな人が来るのかな？自己中心的なガキが来たら結構めんどいなと感じていました。でも実際は、中々面白い人でした。僕はあんまり人を気に入らないけど、彼は気に入りました。彼の歓迎パーティーみたいなのをしました。トリニティーも呼びました。みんな楽しそうでした。これからのステイが楽しみです。

9月11日

今日いつものようにリモート授業を終えて、椅子に座ってゆっくりしていたら、ホストマザーが『今日はトリニティーは来ないの?』と聞いて来ました。なので僕は『今日は来ないよ。』と言ったらホストマザーは『何で?』と聞いて来ました。『いや逆にこっちが何でやねん?』と突っ込みかけるところでした。で、結局呼ぶことになりました。そして、ベトナムの留学生『フィー』とも一緒にカードゲームをしたりとゆったりとした時間を過ごしました。

9月12日

今日は髪を切りに行きました。どんな変な髪型になるか怖かったけど思ったより普通で安心しました。でも、サービスのクオリティーが中々日本じゃ考えられないものでした。切った髪が服の中に入ったりと、中々でした。でも値段は安かったのよかったです。8ドルでした。その後はホストファミリーの娘さん『クリステン』と彼氏さん『ハンター』と一緒に時間を過ごしました。一緒にゲームなどをしました。僕とフィーは下手くそすぎて何回も死にました。クリステンのこどもの Aizen 君はどーやら僕のが好きみたいです。とても可愛いです。いつも僕の名前を呼んでくれます。でもなぜか知らないけど翼ではなく『バスカ』といつも呼んでくれます。

9月13日

今日は宿題をした。生物は専門用語ばかりで意味がわからなかった。その後イラージャが家に来てそこからイラージャの家にバスケットをしに行きました。そしたら何故か分からないけど Aizen がイラージャの家に来て僕のところへ『バスカ』と叫びながら走って来ました。いや、やっぱり『バスカ』って誰やねんって思いながら、ハグしました。やっぱりとてつもないほど可愛いです。いつか Aizen が大人になった時に会えるのが楽しみで仕方ありません。今日もまた急にトリニティーも誘うように言われました。日曜はホストファミリーが家に来て夜ご飯がいつもより豪華です。一見今日は良いことばかりのように感じるけど、色々と気に食わないことがあってイライラしました。そして今も少しイライラしながらこのレポートを書いております。

9月14日

今日もいつものようにオンライン授業を終わらせていました。そしたらホストブラザーと言っていいか分からないけどホストブラザーが僕の上でずっと飛び跳ねていました。やめろと言ってもらうこと聞きませんでした。だからジョークまじりで彼を部屋の中に閉じ込めたら叫び出してお母さんがそれを見て怒っていました。で、その後色々と言われたので謝りました。やらかした後に『MNCC』の話で取り上げられていたホストブラザーとのトラブルが頭に上がって来ました。やらかしてから気づきました。やらかしたとは思っていませんが。正直僕にはちょっと理解出来ません。まずちびっこだからといって人の上によじ登ったり、靴を履いたまま人の顔に足を向けたり、人の上に乗って飛び跳ねたりするのは言語道断だと思います。僕の言い分を聞こうとはしてくれませんでした。でも一緒に居たイラージャが説明してくれていました。ちびっこに近づいてもろくにいいことはないと感じました。今日はそれともう一つ悪い出来事がありました。それは、留学生のミーティングの時に隣に座っていたイタリア人のヤコブがその日らへんからコロナ菌を持っていたみたいです。で、また2週間自宅待機しろとか言われました。流石にかなりイライラしました。それから AC から電話がありました。なんか『イタリア人の留学生はコロナ検査を受けた結果陽性だったけどあなたは大丈夫。頭痛いとか、味を感じないとかある?』と聞かれました。正直相当腹が立ちました。何が『あなたは大丈夫』、か、他人事のように話やがって、と心の中で感じました。おそらく日本語下でその会話が行われていたら恐らくボロクソ言ったと思います。だけど英語下で行われていたので少しは冷静になれました。だから一つだけ質問をしました。『何故このコロナが蔓延している中でミーティングをしたのか?』とだけ聞きました。そしたら、僕の納得いくような答えは得られませんでした。もう正直何を聞いても無駄な気がしました。ケーススタディーで AC に不満を抱えている人の気持ちが今なら十分に理解できる気がします。一緒に食事に行った時も、『あなたは結構静かなタイプなのね。これじゃアメリカでは通用しないわよ』みたいなことを何回か言われたのを今思い出しました。僕はその話を『そうなんや、でも今の会話の中に話を返すところなくね? 余計なお世話や』と思っていました。やっぱり AC は『お喋りな自分が基準で、物静かな奴には何一つ敬意を示さず、相手を受け入れようとしないう寛容性のない人』なんだと感じていたのも思い出しました。正直なぜこんなにアメリカ人がコロナを軽視するのか

理解出来ません。少しは日本を見習って欲しいと言いたいところですが、意外にもアメリカ人は日本のことに関して無知なので、恐らく無駄でしょう。今日は色々腹が立ちました。さてと僕がコロナにかかっていないか心配ですが、かかっていたとしても僕の免疫力は中々強いのですぐに殺してくれると確信しています。

9月15日

今日朝起きたらいきなりホストマザーから体調は大丈夫か？熱はないか？喉が痛くないか？などなど色々聞かれました。そして、インターネットのヘルスケア何とか何とかって言うやつで色々質問に答えました。正直今更こんなものでも無駄だと思います。何故ならもし僕が陽性だったとしても、あのミーティングの日からかなり日が経っているからです。情報が回るのがとてつもなく遅すぎます。ネットが無かった時代の方が情報伝達早いんじゃないかってくらい遅く感じます。しかも AC は他の留学生にどうやらこのことを伝えてないらしいです。ほぼほとんどの留学生が彼『ヤコブ』と握手や会話を交わしていました。彼らにも菌が移っている可能性も十分に考えられます。あの場において彼と同じ時を過ごしたすべての留学生には知る権利があります。なのにこの出来事を少人数で解決しようとしていることに腹が立ちます。事を最小限に抑えたいのは十分に理解出来ます。で、今日また AC に連絡してみました。まず『あなたはイタリア人がコロナにかかった事を全留学生に伝えたのか？』と聞きました。そして『かれらのホストファミリーだけには伝えた』と言うとぼけた回答が返って来ました。だから僕は『いや、留学生に伝える必要があるのではないのか？』と問いかけました。そして、パニックに留学生を陥らせたくないとか言うふざけた回答がまた返って来ました。しかも AC は会議中に『私たちだけだからマスクをつけなくても大丈夫よ』と言ってしまいました。だから僕は『あなたは私たちにマスクを外せと言っていましたよね？それは間違いだったんじゃないんですか？』って聞いたら『私はそんなこと言ってない』としらばくっていました。さすがに馬鹿腹が立ちました。だから『あんたは絶対言った』って言ったら『絶対言ってない』と返して来ました。ずっとその繰り返しが続きました。本当に腹が立って仕方がないです。

9月16日

今日もまだイライラしていました。リモートラーニングを普通に終わらせて何もなかった1日でした。

9月17日

今日は何故か知らないけど から電話がありました。そしてリモートラーニングを終わらせた1日でした。

9月18日

今日もリモートラーニングでした。今日はイライラはしていません。多分、僕が嫌いなリモートラーニングで日々ストレスが溜まっていたんだと思います。『相手を変えることが出来ないなら自分が変われば良い』と誰か忘れたけどオリエンテーションの時に言っていたのを思い出しました。イライラしていても時間の無駄なので今日の前にあるものを最大限に楽しもうと思います。

9月19日

今日は休みでした。今日はトリニティーを呼んで一緒に時を過ごしました。夜はキャンプファイアみたいなやつと一緒にマシュマロサンド？みたいなのを作りました。トリニティーが僕とフィーに母国語を話してみよと言われてたので少し話しました。反応が面白かったです。フィーのベトナム語はまた英語と日本語と全く違ったので面白く聞こえました。今日は色々な話を3人で出来ていい時間を過ごせたと思います。

9月20日

今日は何故か知らないけど喉が痛いんです。今日はハンターとクリステンと時を過ごしました。やっぱり彼らといる時はすごく楽しいです。それと、ハンターと、ステイ先にいるホストマザーの他の娘キアナが庭で急に大声で喧嘩し始めました。子供の育て方の指摘をハンターがどうやらしてみたいです。ハンターは冷静に言葉を交わしていましたが、娘の方は怒鳴り散らしていました。僕はその時に、どうでもいいことなんですけど「そのめっちゃでかい声どこから出してるんやろ？」とずっと不思議に思っていました。もう一つ驚いたことは、小さな子供の前であんな

でかい声で暴言を吐いていたことです。子供たちは泣いていました。だから僕はこっちに子供たちを呼んで、気をそらさせるために一緒に遊びました。ハンターは子供をあやまやかすのがどうやら嫌いなみたいで、それについて指摘していました。僕はハンターの意見にだい賛成です。確かに娘さんの子供は失礼にも程がある気がします。僕の上で飛び跳ねまくるし、僕とフィーをばか呼ばわりして来ます。その他にも色々と度がすぎた事をして来ます。ちびっ子だから遊び感覚で言っているのは理解しています。でもそれを見ている大人が注意をしていないのは言語道断です。誰も注意しないからどんどん行動がエスカレートして来ている。かと言って僕が仕付けたりしたら、また部屋に閉じ込めた時みたいに怒られたらめんどいんで、ほっときます。でも僕の兄の嫌がらせに比べたら、とても可愛いものなので全然耐えれます。

9月21日

今日はフィーの初めての登校日でした。僕はリモートラーニングでした。フィーは学校はまあまあ楽しかったと言っていました。僕のリモートラーニングは相変わらず楽しくなかったです。

9月22日

今日もいつも通りリモートラーニングを終わらせた1日でした。フィーと夜、テレビゲームをしました。サッカーのゲームをしました。ホストファザーも少し見ていました。リモートラーニングはつまらなかったけど楽しい1日でした。

9月23日

今日は久しぶりに学校に行けました。先生たちは「大丈夫だったか？何より元気そうでよかった」と言って迎え入れてくれました。でも、なんか僕にかけてくる言葉に違和感がありました。そう、みんな僕がコロナにかかっていたと勘違いしていたからです。そういえば、僕も『自粛中なのでいっとき休みます』としか言ってなかったからです笑笑体育の時は、女の子がどこにいたの？と声をかけられました。なので色々話しました。それと、サッカーが好きな男の子「ブレイドン」とも話しました。女の子と友達になれば意外にも人脈が広げやすいのだと気づけました。みんな僕の名前を聞いて、困惑しています笑なので女の子たちがニックネームをつけてくれました。どう綴るか忘れたけど「ショウ」というニックネームでした。今日はいい日になったと思います。

9月24日

今日は体育の時にブレイドンに部活のことを聞きました。そしたら水曜日から練習始まるからよかったらおいでよと言っていました。それと走り込みが時にはあるみたいで、去年は6マイル走っていたと言っていました。それを聞いて、やっぱやめよっかなと感じました。

9月24日

今日はドミニクと遊びました。他の留学生も一緒でした。カードゲームをしました。なんか猫が載っている可愛らしいものでした。意外と面白かったです。それとドミニクのお母さんがわざわざピザをオーダーしてくれていました。その他にも、日本語を少し勉強してくれていました。とても嬉しかったです。

9月25日

今日は夜トリニティーと散歩しに行きました。えげつないサイズの犬も一緒でした。トリニティーが『私のことだけ知ってるか、翼にクイズする』と言って、トリニティーが作ったクイズを解きました。20問中16問あっていました。どうやら僕が最高得点のようです。ほとんどの問題が手に取るようにわかりました。トリニティーはとても驚いていました。そして「口数は少ないけど、よく見ているんだね。そういう所好き」と言ってくれました。確かに僕はあまり喋らないけど、意外と人がぼろっとこぼした言葉とか無駄によく覚えていると思います。犬を家に連れて返った後、二人でベンチに座っていると、急にハンターからトリニティーに電話がありました。そして僕と変わって、どこにいるのかと聞かれたので僕は「トリニティーとベルタワーの近くにいます」と言いました。そしたら『よし今からそっち行くわ』と言われました。『いや、俺らを邪魔したいんかい?!』とも少し思いま

した笑笑その後、ハンターとクリステンとアイズンとフィーとトリニティーと僕で時を過ごしました。とても楽しい時をすごせました。

9月26日

今日はサッカーが好きな女の子『ケイリー』とサッカーをしました。ケイリーとは初日からへんから知り合っています。15歳とは思えないくらいしっかりしています。本当はフィーもサッカーするはずだったけどドタキャンして来ました。だから、僕とケイリーとケイリーの弟とお父さんとサッカーをしました。僕のスキルは現役の時に比べてとてつもなく劣っていました。そして少し走っただけで息が切れしました。とても疲れたけど楽しい1日になりました。

9月27日

今日は車を洗いました。ホースを使いました。そしたら、ちびっこがホースをとって僕とフィーに水をぶっかけて来たのでびしょ濡れになりました。だからぼくは「今のは良くない」と言いました。真顔で言ったのにもかかわらず、全然話を聞いてくれませんでした。それどころかまたかけて来ました。しかも誰も注意していませんでした。その後、イライラも溜まっていてみたいで食事中にフィーがちびっこに「うるさいから、お前黙れ」と言っていました。そしたら、ホストマザーに怒られていました。車を洗った後、イライラと疲れが溜まっていたので寝ました。

9月28日

今日は何故か知らないけど体がキツかったです。どうやらケイリーはドライブの授業が終わったみたいで、同じ体育の授業を受けれるようになりました。ケイリーは中々面白い人だと気づきました。それとケイリーはとても疲れているように見えました。多分この前のサッカーのせいだと思います。それとコロナがまた学校内で流行っているみたいなので学校が閉まりました。また憂鬱な僕らのリモートラーニングが始まります。しかも14日にSATテストがあるとされました。アメリカの大学を受けるのに必要なテストみたいらしいです。正直僕が受ける必要があるのかはわからないけど、頑張ろうと思います。

9月29日

今日はサッカーの練習に参加しました。日本で言う鳥籠というやつをウォーミングアップでしました。みんなパスの質が雑すぎます。しかも向こうのパスミスなのに僕のカバーミスとして扱われます。コーチはとてもいい人だと感じました。コーチは僕のことを『つば』と呼びます。僕の中学校の時の呼び名が、つば、なので親近感が湧きました。久々のサッカーは楽しかったです。いいプレイをしたりしたらみんな認めてくれます。そして、声をかけてくれます。やっぱりサッカーは楽しかったです。来週の月曜日にもあるので参加しようと思います。

9月30日

今日は確かTPなんとかとかいうやつをしました。トイレットペーパーを木に向かってぶん投げて木をトイレットペーパーで飾るみたいなのをやりました。写真を撮ろうと思ったけど、雨が降って台無しにしてくれました。最悪です。

10月1日

今日は課題が多すぎます。『留学生にとって』今日は夜までずっと終わらせていました。そして夜ご飯を食べに日本食を食べに行きました。オーナーが中国人だと聞いた時に嫌なものが頭の中によぎりました。うどんを頼みました。そしたらなんとうどんの中に目玉焼きが入っていました。その他にも色々と違っていました。うどんを久々に食べれると思っていたせいか、かなりイラッとしました。だから店員に『日本料理勉強したことありますか？こんなうどん日本にないんですが。』言いました。そしたら、「そりゃあアレンジするよ。違って当たり前」と言われました。間違った日本文化はこうやって広げられるんだなと思いました。「厨房俺と代われ」と言いたくなりました。

10月2日

今日も宿題に追われる1日でした。最近ずっと休めていないので、かなりキツく感じます。学校の時間が終わってもずっとアサイメントを終わらせるために画面と教科書と向き合っていました。課題が終わった後、トリニティーと僕とフィーとトリニティーの友達と映画を見に行きました。Hocus pocus とかいうやつを見ました。結構面白かったです。その後トリニティーの家に行きました。フィーは巨大な犬に怯えていました。ケージから犬が出て来た時フィーは驚きすぎて違う部屋に逃げ込んでいました。とても面白かったです。

10月3日

今日は僕とフィーとトリニティーでカフェに行きました。注文する時僕とフィーは優柔不断なので結構時間がかかりました。実際僕はあまり時間をかけていませんが。僕は何を注文すればいいかわからなかったのが店員さんにお任せしました。フィーはこのカフェをすごく気に入ったみたいです。その後、ウォールマートに行ってお飯が出ない日用品に簡単に作れるフードを買いました。

10月4日

今日はフィーに家にいってもらって、僕一人でトリニティーの家に行きました。映画を見たりと、いい時間を過ごせました。でもくつろいでる時に、トリニティーの妹とステップダッドがいい争いをしているのが聞こえて来ました。そしてだんだんと激しくなって来ました。で、トリニティーが止めに行っていました。そしたら、どうやら妹はステップダッドに首ら辺を叩かれたと言っていました。こーゆーことは良く家庭内であると言っていました。僕の日本の家庭内では決してそんなことは起こらないので少しびっくりしました。やっぱりアメリカは違うんだなと思いました。知りたくないものを知ってしまった感じです。

10月5日

今日もリモートラーニングでした。正直もうリモートラーニングはうんざりです。リモートラーニングが終わったら、サッカーの練習にまた参加しました。やっぱり少し動くだけでもきついです。日本にいる時に少しでも運動しておけばよかったなと感じました。コーチ曰く今年のメンバーは結構良いみたいなのですごく楽しみです。その前にまず個人で走ったりして、基礎の雨量を高めようと思います。

10月6日

今日は特に何もませんでした。

10月7日

今日はホストマザーが僕らに、『私の兄弟がコロナにかかっている、しかも私はその人とここ数日一緒にいた。』と言われました。そしてまた、僕たちも自粛しないといけなくなりました。もううんざりです。なんか自粛しにアメリカ来たのかなあとも感じてしまいます。

10月8日

今日の夜僕とフィーが音楽を聴いていたらホストマザーの娘キアナが『うるさい！子供が寝ている。』と言われました。確かに少しうるさ過ぎたなと感じました。でも、キアナは子供が寝ている部屋で大きな声で電話をしていました。俺らよりうるさいのになんで俺らにうるさいとか言えるのだろうかと思いに思いました。がきんちょが僕たちが勉強している時に邪魔してくるのに誰も注意しないし、それなのに僕たちがほんの少しうるさかっただけで、色々と言ってくるのは不平等だなと感じました。

10月9日

今日は宿題が多くて死にかけました。終わった後トリニティーの家に行きました。そしたら友達が隣町から来ました。どうやら彼女は小学校からの友達だそうです。トリニティーが実の父親の話をしていました。前にその人と嫌なことがあったので、すごく不愉快になりました。その後深夜の12時から朝の5時にかけてホストファザー

と一緒に仕事に行きました。ホストファザーはととてもでかいトラックを運転する仕事をしています。初めてトラックに乗ったので少し興奮しました。でも頭がガンガンしていて存分には楽しめませんでした。

10月10日

今日朝起きたら喉は痛いし体がだるく感じました。おそらく昨日の疲れが出て来たのだと思います。午後クリステンの家に行きました。そして色々ビタミン剤などをくれました。クリステンは看護師なので色々薬とかの知識があるから頼りになります。帰ってすぐに寝ました。

10月11日

今日は何もしませんでした。ホストマザーに僕とフィーがどこかに行きたいんですが車で送ってくれませんか?と聞いたら、僕が咳をするからどこにも連れていけないと言っていました。でも正直、僕らをただどこかに連れて行くのがだるいのだろうなあと感じました。それも、いつも寝ていて夜ご飯がない時も珍しくないからです。なんかせっかくの日曜日が無駄になっているかのように感じてイライラしました。せっかく平日は学校を頑張らせて終わらせて、やっと休日を楽しめるだろうと思っていただけ、ずっと家の中にいました。本当に退屈でした。

10月12日

昨日の貴重な日曜が無駄になったという理由もあり、今日はあまり気分が乗りませんでした。

10月13日

今日もいつものように学校を終わらせて、帰って宿題をしました。やっぱり宿題は嫌いです。

10月14日

今日も普通に学校に行きました。体育の時にケイリーと話しました。そして、明日一緒にスタバに行こうよって言われました。で、トリニティーに一応他の女の子と言っても良いのかということを知りました。そして、だいたい不満そうでした。だから、フィーも一緒に行くから、安心してよ、と言いました。でも、それでもまだトリニティーの顔が晴れてないので、今日家に呼んで二人で過ごしました。結局、ケイリーと一緒に行っても良いよと言われたので明日行くことになりました。良く周りのカップルが言っている束縛って言うやつに近いやつなのだろうと感じました。本当に好きだからそういう気持ちが湧くんだろうなと感じました。意外と悪くないものだと思います。

10月15日

結局、今日は放課後スタバに行きませんでした。なんせ、車を運転できるケイリーの友達が学校を休んでいたからです。

10月16日

今日も相変わらずのリモートラーニングでした。相変わらず宿題の量が金曜は多いように感じます。頭が爆発しそうです。

10月17日

今日は、フィーと二人で公園に行きました。で、フィーの電話に AC から電話がかかって来ました。でフィーが電話に出たらとても怒った声で、『あんたら今どこにおるんか? 公園? 公園のどこか? 自分の居場所が分からんのやったら公園の隣の道に出てこい』と言われました。で、公園の外に出たら AC が車で僕たちのいるところに来ました。どうやら、AC が怒った理由はフィーが電話に3回でなかったからです。そんなこと言われても、走るためにフィーはケータイを置いてたから、ケータイがなっていることに気付きませんでした。その後、家に送られて色々 AC とホストファミリーと話しました。その話は、お互いの不満についてでした。僕にも色々不満が溜まってい

たので、色々と言いました。まず、子供が僕に暴言を吐いた時や僕に水をかけてびしょぬれにした時に誰も起こらないのは言語道断ということと、4日間連続で夜ご飯が僕とフィーだけでなく、他のみんなはマクドナルドとかでご飯を買って食べているのに、僕とフィーだけがわざわざ店内に入れる店を夜探し歩かないといけなかったことです。で彼らの答えは、フィーが子供を怒ってたし、子供はまだ5歳だから仕方ないとだけ言われました。そして夜ご飯のはなしは、車を出して欲しいなら言ってくればよかつとにいわれました。実際ホストファミリーは午後の5時に寝るから話しかけたくても話せません。ホストマザーと Kiana と AC はずっと3人で話して、ずっと笑っていました。そーと一腹が立ちました。なんだか僕が馬鹿にされている感じがしました。僕とフィーはかなりイライラしていたので、かなり攻撃的な態度で話してしまいました。でも、それは、ある意味普通なことでもあると思います。自分が明らかに不利な立場や、「怖い」と感じるような場面になれば誰でも自分を守るために攻撃的になります。そしたら、ホストファミリーと AC に disrespectful だと言われました。その後話が終わって家の中に戻ったらホストファミリーが待っていて、僕たちに「What did AC want?」ときかれました。正直なところ質問の意味が理解できませんでした。なので僕たちはその質問をスルーしました。そしたら、ホストファミリーに俺は同じ質問を何度も言わないぞ。「what did AC want?」とまた聞いて来ました。本当に意味が分からなくて、分からないって言いました。でもキレられました。僕にはあまり怒っていなかったけどフィーの態度があまりよくなかったのでフィーにはかなり怒っていました。そしてホストファミリーが「お前らは出ていけ。国に帰れ」と言われました。フィーは「Thank you very much. I will go back to my country.」と言っていました。僕はただ何も喋りませんでした。フィーが彼の部屋に戻った後僕は少しホストファミリーと話をしました。で『翼はここにいる幸せか?』と言われました。なので僕は「はい」と答えました。そしたら、「ならお前はここにいる良いぞ。俺はお前のことは嫌いじゃないんだ。」と言われました。その後、フィーと二人っきりの時に僕はフィーに「イライラしてるかもしれへんけど一応謝ったほうがいい」と伝えました。

10月18日

今日朝起きたらホストマザーと話しました。そして、攻撃的な態度をとったことについて謝りました。一応、ある程度は丸く収まりました。でも、明らかに僕たちとホストファミリー AC との間に大きな溝ができました。正直どっちもどっちで悪い気がします。僕の悪いところは、昨日の夜、ホストマザーと AC に攻撃的な態度を取ったことです。フィーの悪いところは態度が悪かったことと、子供に対して意地悪だったところだと思います。ホストファミリーの悪いところは、子供が僕たちに暴言を吐いた時に注意すらしなくて、4日間連続僕とフィーだけをほったらかして、自分たちだけご飯を食べていたことだと思います。まあほんとはまだ色んなことがお互い少なからずありますが。その後トリニティーと一緒にフードトラックが止まっているところに行ってアイスを食べたりいろいろなものを見ました。その時にトリニティーが Lexi「僕と仲はいいわけではないけど少し友達」の話をしていました。そしてトリニティーが「私は lexie に優しく接してあげたのにあの人の態度は酷かったし、意地悪な人」的なことを言っていたので、僕は「僕は別に悪い人ではないと思うよ。課題も手伝ってくれたし。」と言ったら、トリニティーの態度が一気に悪くなりました。「あーやらかしてもうたわ。他の女の子の事褒めるべきじゃなかったわ」と思いました。その後も中々トリニティーの態度が変わりませんでした。その後トリニティーが僕に言ったことが僕の神経に触れました。なので僕は「もういいや、帰るわ。みんなで楽しんで」と言って帰りました。そしたらトリニティーが来て来ました。トリニティーは「ジョークまじりで言ったんよ」と言って来ました。なので僕は「今の自分にジョークを受け止める余裕なんてない。ここ最近嫌なことしかなかったし、おまけに日本に帰る可能性だってあったんだぞ。今週は本当についていかなかった。」と言いました。そしたら、トリニティーに「翼だけが嫌な1週間を過ごしたんじゃないんで。私だって最悪な1週間だった」と言われました。それ言われて、言葉を失いました。正直僕は自分だけが嫌な1週間を過ごしたと勘違いしていました。痛いところをつかれたなあと感じました。その後も少し口論になりました。僕が一つ言うと4つぐらい帰って来ました。勝ち目なし、頭が混乱して来たから「もう、これ終わらせよう」と言って終わらせました。その後うまくやってトリニティーの機嫌を取り戻しました。その後はスケートボードパークでいい時間を過ごせました。

夜帰ってソファに座っていたら、ホストファザーが僕に「今日トリニティーと喧嘩したって？翼が他の女の子の話したんだって？そりゃあ *jealousie* っていうやつや。まあ頑張れ、プレイボーイ」と言われました。そして、ホストファザーの若い頃の話をしてくれました。どうやら彼曰く、彼はプレイボーイだったそうです。プレイボーイと真逆の僕が何故プレイボーイと呼ばれないといけないのかは謎ですか、昨日の揉め事がまるでなかったかのようでした。

10月19日

今日はリモートラーニングです。いつものように課題を終わらせて特に何もしない1日でした。早くスケートボードが欲しいですが一応ハンターがブラックフライデーの時に大きなモールに連れてってくれるからその日のセールまで待とうと思います。とにかく自転車も欲しいです。問題は買っても日本に持って帰れないということですよ。でももし買ったら、トリニティーにあげればいいのかとも考えています。

10月20日

今日はまた、ホストマザーにここにおりたいのかという質問をされました。僕ははいと言いました。でもホストマザーにはあなたは本当はここにおりたいようには見えないわと言われました。また、「あなたは *disrespectful* だったわ」と言われました。確かにそうだと思いますが、向こうも向こうなりにかなり態度が嫌な感じでした。まあ我慢のしどきということでしょう。

10月21日

今日も相変わらずホストマザーの態度はいまいち。僕は変わろうとしているのにもかかわらず。いや、変わろうとしてないかもしれません。でも感謝を見せようとはしています。今日も少し憂鬱な日々でした。

10月22日

今日も相変わらずの態度。僕も自分の気持ちを率直に伝えたいですが、やはり言語の壁が非常に大きいです。僕にも言えることですが、周りも僕の人生背景を少しは考えるべきだと思います。でも、人の気持ちを察することができないのは当然です。なんせ人間ですから。自分がこれになれるしかないのだと強気に考えています。

10月23日

今日もリモートラーニング。相変わらずかな量の多い宿題をこなすだけです。今日はトリニティーとトリニティーの友達のステラとベルギーからの留学生ルイと一緒に古着屋だったり、スポーツ用品が売っている店に行きました。トリニティーのステップダッドが連れて行ってくれました。古着屋で色々探したけど、なんせ全てのサイズがえげつないほど大きすぎます。ジーパンは僕二人が余裕で入れるようなスーパービッグサイズばかりでした。結局僕は何も買いませんでした。他のみんなは少し気に入った服があったようです。トリニティーに「服選んでよ」と言われました。で、少し一緒に選びました。その後、ステラの家に行きました。ステラのお母さんは僕たち留学生と会いたかったみたいです。ステラのお母さんはかなり面白い人でした。で、僕とフィーが、ルイにホストファミリーのことを聞いてみました。そしたらルイは、「僕のホストファミリーは比較的裕福だし、この間は旅行で違う州まで行ったよ。色々最高だよ。」と言っていました。比べてはいけませんが、やっぱりどこか比べてしまう自分がいます。色々ホストファミリーとはトラブル続きだし、嫌なことばっかなのになんでルイは僕の環境とは違うのだろうって。僕はかなり憂鬱な顔をしていたみたいで、かなり周りに心配されました。その後ステイ先に帰って、また少し心を落ち着かせて寝ました。

10月24日

今日はせっかくの土曜日です。でも何もしませんでした。やっぱりどこか昨日の嫌な気持ちが心のどこかに染み付いてるみたいです。

10月25日

今日は、ホストマザーに「今日はミーティングがあるから、AC と話すことになっているわ」と言われ、ミーティング会場につれて行かれました。で、AC に色々と聞かれたりしました。やっぱり最初はかなり怒った声で話しかけて来ました。「ああ、こりゃあ俺を脅しに来てんな。」と感じました。なぜ ZAC が怒っていたかという、僕がハンターとクリステンと一緒に時を過ごしていたからです。で、「私は以前にも話したけど、ハンターは色々悪い人なの。そして、彼といると警察が絡む事件などに少なからず巻き込まれる可能性があるの。だからハンターとは今後一切つるむな。」と言われました。最初の頃はホストマザーも快く僕とハンターがつるむのを許可してくれていたのに、急にそんなこと言われても少しパニックります。で、これからは、いっさいクリステンとハンターとハングアウトすることはできなくなりました。それは、ブラックフライデーももういけないということだと思います。せっかく楽しみにしていたのにすごく残念です。ハンターとクリステンだけが新しいところに連れて行ってきてくれたのに本当に残念です。これからは、さらに退屈な時間を家の中で過ごすのだらうと思います。その他にも色々と話しました。そしてまた新たに、ホストマザーとの関係を築き上げることができました。お互いの困惑だったり、不満が晴れたのだと思います。で、家に帰ったら、Kiana「25歳の娘」に謝るように言われました。理由は、少し前に僕がキレて扉を強く閉

めたことに腹がったっていたようです。正直なんで僕が、普段ずっと椅子に座って子供の面倒はほったらかしで、掃除も何もしない人に謝らないといけなかわかりませんでした。向こうも僕が腹立つようなことをしているのに正直不平等だなと感じました。フィーも謝るように言われましたが、「なんで、謝らなあかんの？絶対嫌やし」と言っていました。僕は一応、ほぼ完全にホストファミリーとの溝を埋めることができました。でもまだ少し溝はありますが。

10月26日

今日は久々な学校な気がします。友達だったドミニクとも喧嘩みたいなのをして、それ以来話していません。正直、ちょっとした事なのにマジギレしているようです。

10月27日

今日も普通に学校に行きました。授業でスペイン語をとっていますが、今のところは中々上出来で、クラストップクラスです。相変わらず生物は中々ハードで心がやられます。なんせ英語というより専門用語が多すぎてチンプンカンプンだからです。

10月28日

今日も普通に学校に行って来ました。最近ホストファミリーも優しく接してくれています。やっぱり変わってくれたんだなと思いました。

10月29日

今日は学校に行った後に、トリニティーとステラに土曜日にセントルイスに行かないかと誘われました。もちろん答えははいと言いました。すごく楽しみです。セントルイスは全米トップクラスの治安の悪さ。犯罪などイーストセントルイスでは日常茶飯事だと聞きました。それを聞いてなんだかワクワクが止まらなくなりました。なんせ日本じゃ考えられないことが普通に起きる街だからです。新しいものが見れる可能性もあります。でも、自分の身を守ることが何より最優先です。

10月30日

今日はトリニティーとまた喧嘩をしました。小さなことの積み重ねが原因です。なんせ、トリニティーがスペイン語の課題のやり方を聞いて来たから、教えてあてたのに、全部無視されました。3回もです。それ以外にも色々僕に僕の神経に触れて来ました。普段はその程度のことでは起こらないけど、やっぱりどこか心に余裕がないのだと思います。いっときして仲は戻りました。

10月31日

今日は待ちに待った、みんなとセントルイスに行く日です。ステラのお母さんが連れってくれました。お土産屋も見に行きました。僕は行った街のバッジを集めるようにしています。なので。ニュージーランドに行った時もバッジを買いました。そして今回も買いました。色々といい時間を過ごすことができていました。僕がいった地域は比較的治安がいい場所だったそうです。でも、急にフィーが「俺と翼のホストファミリーはすでに2ヶ月経ったのに、どこも連れて行ってくれやしないんで。胃痛も彼らは寝ているんで。そして、唯一連れてってくれた場所はウォールマートだけやで。今回が初めてや。違う街に行ったのが。」と言いました。僕はいつも、そのことを考えないようにしていたけど、思わぬ形でそのことが頭によぎって来ました。一瞬にして嫌なこと、最悪なことを連想してしまいました。そして、また憂鬱が僕を襲って来ました。また、自分の部屋に戻って色々と考えて、寝ました。

11月1日

毎週日曜はホストファザーの手伝いをしなくてははいけません。先週も庭の落ち葉を集めたのに今日もまたしないといけません。3週間ぐらい落ち葉を貯めてやればいいのに毎週します。そして、今日は僕とフィーだけが寒い中2時間以上も庭の掃除をしていました。僕は、ホストファザーの手伝いは、快く手伝っています。でも、僕の神経に触れるのはやっぱりキアナです。相変わらずなんもしていません。本当にいらっとして仕方がありません。子供と一緒にリビングを散らかすだけ散らかして、ほったらかしです。大体、旦那も兵隊だし、兵隊の奥さんなら家なども準備されるのにもかかわらずなんでまだここに住んでいるのかがわかりません。さすがにもう25歳なら自立しても悪くないと感ずます。

11月2日

今日は学校です。久々にドミニクに話しかけたけど態度が最低でした。「もう、絶対話しかけねえよ」と心の底から感じました。所詮、偽物の友達だったんだなあと感じます。

11月3日

今日は、地理の時間にたまたま来た先生に出席を取る時に、君の名前は日本語だね。日本から来たのかい？日本語の挨拶ならいくつかわかるよって言っていました。そしてぼくが1.2問その先生からの質問を答えた時に、前の席から、アジア人を馬鹿にするような言葉が聞こえて来ました。しっかりと聞き取れなかったけど馬鹿にするように笑ってしまいました。しかもアフリカンアメリカンのガキに睨みつけられました。俺より三つ下のガキのくせに態度がでかいです。今度して来たら、先生に話をもってちくろうと思います。そしたら、大学への推薦ももらえなくなると思うし、一番彼にとって辛いことだと思います。僕は、直接反撃するのはあまり良い策ではないと思い、間接的かつ相手にダメージが多く残るような策がいいと考えます。正直アフリカンアメリカンがそのようなことをして来たのにびっくりしました。正直かなり面白いなあと感じました。なんせ、「Black Lives Matter」と掲げるくせに黄色人種には堂々と威圧的な態度とるからです。同じ有色人種、差別の痛みぐらい知っているだろうに。そりゃあ差別も無くならなくて当然だなと思いました。今日は、悲しいことでもあるけど、面白いことが知れてよかったです。また一つ学べた気がします。

11月4日

今日からなんとまた少しの間リモートラーニングです。でもここ3日間の課題は楽なので、とてもラッキーです。午後は、トリニティーとほんとは二人っきりで過ごす予定だったけど、フィーが僕の話に耳を傾けず、結局3人で過ごすことになりました。お菓子とかを持って、公園でピクニックみたいなものをしました。楽しかったです。

11月5日

今日は、午後フィーと一緒に公園に行きました。で、お互いの家族について少し話しました。その他にホストファミリーの話などもしました。やっぱりフィーは、家におる時が結構苦痛なそうです。そして、もっと外に行く機会を増やしたいと言っていました。いい時間を過ごせたと思います。

11月6日

今日もまたトリニティーと喧嘩。やっぱり言葉の壁が少なからずあります。そして、文化の違いだったり、お互いの家族の関係のあり方の違いがあります。トリニティーがジョークで言ったことでも、時には傷つくことだってあります。何かしろ、彼女の心のどこかの中に、ジョークの元となるような考えがあるからこそ、そのようなジョークが言えるのだと思います。

11月7日

今日はまたホストファザーと一緒に庭の掃除をしました。庭に木がたくさん植えられているので落ち葉をかき集める量が以上でとても疲れます。それが終わった後、ちびっ子たちのためにレゴブロックでスペースシップを作ってあげました。ちびっ子たちは喜んでいました。少しずつちびっ子への接し方がわかって来た感じがします。もともとちびっ子は好きだけど、いまいち接し方がわかりませんでした。それが終わった後、部屋の中でゆっくりしていました。その後一人で公園に行きました。そして、一人でずっと木下で座っていました。周りに人は誰もいませんでした。リスと自然に囲まれて過ごした時間はとても平和で心の落ち着く時間でもありました。フィーは何も僕に告げず、バスケットを手に公園に行っていました。なので僕は公園に行って一人で過ごしました。正直ちょっと誘って来てほしいんじゃないのかなと感じました。なんせ、僕が僕の友達とハングアウトする時には必ずと言っていいほどフィーに声をかけてあげているのに。フィーに友達を作る機会を与えてあげたにも関わらず、僕には見返りは0です。公園に行った後、トリニティーに夜ベルタワーに散歩しに行かないかと聞かれました。そして、ベンチに座って昨日の話をしました。ちゃんと仲直りもしました。その後トリニティーに電話がかかってきました。相手はフィーでした。しかも今から、こっちに来ると言い出しました。正直、二人っきりにしてほしいと思いました。なんせ、フィーはフィーで他の人とバスケットを楽しんでいたからです。「わざわざこっちに来なくても今日は十分自分の時間を楽しんだら。」と感じていました。そしていざ来たらネイルをしてみたいと言い出しました。「アメリカでは男の人でもネイルをすることがあるみたいです」そして、トリニティーにネイルをとりに行かせようと思いました。なので僕は「とりにいかんで良い。今わざわざネイルをする理由がわからない。今度でも良いんやねん？」と言ったけどわざわざトリニティーはフィーのためにネイルをとりに家に戻りました。そして、戻って来てトリニティーがフィーのためにネイルを塗ってあげていました。ネイルを塗り終わった後、フィーのテンションは上がっていました。そして僕は「ちょっと二人だけにしてくれん？少し二人だけの時間が欲しい。」と言いました。でもフィーは聞く耳を持ちませんでした。少ししたらさすがに二人だけにしてくれるだろうと思ったけどしてくれませんでした。かなりイラッとしました。なので少し強く「二人っきりにして欲しいって言ってんだろ？家に帰ってくれよ。」と言ってしまいました。そして、フィーが帰って二人きりになった時トリニティーに「私がフィーのネイルずっと塗ってあげてたから嫉妬でもしたんでしょ？」と言われました。それもあったのかも知れませんが、でも僕がイラついていたのは、僕はいつも誘ってあげるのにフィーは僕に何も声をかけてくれなかったこと、バスケットをし終わって暇だからと言って僕とトリニティーの時間をわざわざ邪魔しに来たこと、そして、自分の欲を満たすためにわざわざトリニティーにネイルのペイントをとりにいかせたことです。人を使うならそれなりの対価を払えよと感じます。色々最近、自分勝手な行動が目立っていました。フィーが帰った後は、二人でいい時間を過ごすことができました。

11月8日

今日は夜ご飯の時にホストマザーが焼きそばみたいな、パスタのような、なんて言ったらいいかわからないけどとにかく麺料理を作ってくれました。とても美味しかったです。僕のホストファミリーは料理がとても上手です。でも平日はなかなか料理しません。宝の持ち腐れのように感じます。

11月9日

今日は、トリニティーの家に行って僕が前にトリニティーにお勧めした君の名はを観ました。で、何か悲しかったみたいで泣いていました。そして僕に「なんでこの映画をお勧めしたの？悲しくなったやん。」と言われました。そんなこと言われてもいい映画やけん仕方ないやんと言いました。僕の平日の門限は9時なので時間通りに帰りました。正直もう直ぐで18になるからもうちょい夜遅くに設定してもいいんじゃないのかなといつも感じます。日本にいた時は基本門限はなかったから変に感じます。そして帰る時にトリニティーに「このストリートはかなり

危険だから気をつけてね。発砲事件とか普通に起きたことがあるから。」と言われました。正直いまさら言われても、僕はトリニティーの家からの帰り道としてすでに何十回も夜中に通っていたので言うのが遅くない? と思いました。

11月10日

今日もトリニティーの家に行きました。家に行った後、トリニティーのお母さんと妹とトリニティーでお店に歩いて行きました。歩いている時にふと「自分は見た目が全く違う人たちに囲まれているのだな。今までは日本人に囲まれていたけどこっちは日本人どころかアジア人にですら囲まれていないのだなあ」と改めて感じました。また、人種の壁を越えてこうしてられるのはとても美しいものでもあるのだと感じました。で、トリニティーが顔パック「美容のやつ」を一緒にやりたいと言われたので一緒にしました。クリームタイプのもので、いつ時したら固まるタイプのものでした。僕がトリニティーの顔に塗って、トリニティーが僕の顔に塗りました。案の定僕はトリニティーの顔に塗るのが下手くそでした。今日は明日が休みなので夜の11時までいました。とてもいい時間が過ごせました。

11月11日

今日はフィーと一緒にトリニティーの家に行きました。スケボーの話をしました。僕も今度スケボーを買おうと思います。で、一旦帰ってご飯を食べました。そして、キアナの旦那さんが海軍から帰って来て、今日から一緒に住みます。正直あまりスペースはないのでこれからどんな風になるか少し心配です。そして、その後ホストマザーに「州が自宅待機宣言出したから、3週間の間はなるべく家におらなあかんよ。だから、公園で友達とバスケもしたらあかんよ」と言われました。とてもショックでした。なんせ、僕はもうすでに周りの愚か者のせいで2回も自粛になり28日間を家で過ごしたからです。特に一番気に食わないのが、ACがわざわざこの時期に留学生の会を開き、隣のイタリア人がコロナキンを持っていてわざわざ僕が自宅隔離されたことです。そのことについて以前、文句を言ったら言ったで、あなたはdisrespectfulだわ!」と言われました。少し言っただけでもドラマを演じられる可能性があります。この3週間を入れれば49日間家で過ごしたことになります。アメリカにわざわざ来たのにそれは残念です。ホストファミリーとの時間が増えると言っても、ホストファミリーは寝ていることが多いです。

11月12日

今日もやたらと課題が多いです。しかも今日は気分がかなり憂鬱です。なので全く課題をやる気になれません。でも、僕は無理やりにでも脳に錯覚を起こさせなんとか多い量を終わらせました。明日の課題まで終わらせました。なので明日はめちゃくちゃ楽になると思います。その後、ホストマザーと僕で初めて外食をしました。みんなハンバーガーを食べました。なかなか美味しかったです。アメリカは食べ物だけは格別です。家に帰ってシャワーを浴びようとしたらそれと同時にキアナと旦那さんが帰って来ました。で、シャワーをまだ10っぶんも浴びてないのにノックをどんだんだんだ、喧しいくらい旦那さんがして来ました。そして早くしてくれと言われました。正直、早すぎると思いました。

11月13日

今日はリモートラーニングが終わってから、rossと言う服や雑貨とかが売っている店に行きました。恐らく売れ残った商品を集めている店なんだと思います。なのでほとんどのものが半額以上になっていました。僕は、靴と水筒と靴下とナイキのポロシャツを買いました。ポロシャツは50ドルのものが15ドルになっていました。デザインも僕が好きでシンプルでかつ少し鮮やかな色が含まれていたのを買いました。買い物の途中にキアナと旦那さんも来ました。旦那さんは僕ら露少しでも多くの時間をつくりたいということできました。家に帰った後、旦那さんが僕がゲームが好きだと言うことを聞いて、今度コントローラーをもう一つ買うから一緒にゲームしようよと言われました。旦那さんは結構なゲームファンなのでよくゲームをしています。今度一緒にプレイするのが楽しみです。

11月14日

今日は、旦那さんに夜飯でも買いにウォールマートとかに行かないか?とされたので一緒に行きました。行く途中や帰りの途中で海軍での話を聞かせてもらいました。髪を切るときとか、無理やり力づく髪を剃られるみたいで、前髪が後退して来たと言っていました。海軍には入りたくないと思いました。

11月15日

今日はホストファザーとマザーがフライドチキンを作ってくれました。やっぱりフライドチキンはとてもおいしいです。後、今日トリニティーが、これから冬休みまでリモートラーニングにスイッチすると言っていました。こっちは、学校に行くか、リモートラーニングにするかを自分で決めれるそうです。トリニティーがリモートラーニングにする理由は、学校が休校になっているにもかかわらず、多くの生徒がパーティーとかにいったりして、コロナが全くおさまらないからです。確かにこっちの生徒はいたら悪いけど頭が少し悪い気がします。コロナが蔓延している中わざわざパーティーに参加するなど言語道断です。そのような、能無しのせいで今もアメリカ中でコロナがえげつないほど蔓延しています。その結果、僕のホストファミリーは僕をお店に連れていったりするのをためらいます。僕が言いたいことを要約すれば、能無しのせいで僕が本来できたであろう経験ができなくなっていることです。アジアの国々はアメリカとは違いある程度コロナ患者の数もコントロールできている気がします。なのに、アジアの国々を馬鹿にする人がこっちでは多く見受けられます。そのような人を見ることは悲しいことでもあって、それと同時に僕には少し面白く感じます。最近、今年アメリカに来たのは間違っていたのかなと感じてしまいます。考えないようにしていても、ふとした瞬間や、コロナで中止になったイベントを聞く度に考えてしまいます。このコロナの中だからこそのできるものをひたすら探しているけど、なかなか僕の探し物を見つけるのは至難の技です。